



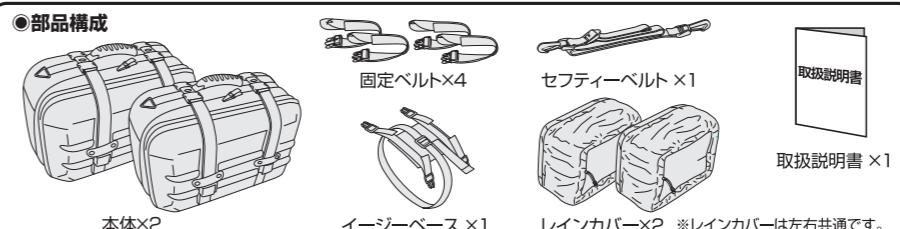
TOUR-SHELLCASE

IT'S ON ROAD ALL OF THE WORLD

ツアーシェルケース〈取扱説明書〉

MFK-195(ブラック)
MFK-196(ヘアラインシルバー)
MEK-197(ホワイト)

この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用ください。この取扱説明書はお読みになつた後も、いつでも見られるように大切に保管してください。



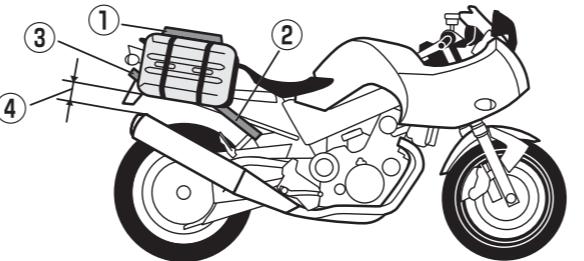
補修バーツ(消耗品バーツ)のご案内		
部品番号	名称	セット数
MP-12	ショルダーベルト	1本
MP-103	固定ベルト	1本
MP-274	レインカバー	1枚
MP-275	イージーベース	1個
MF-4521	セフティベルト	1本

■お求めはお近くの「モトフィズ」取扱店にてご注文ください。

取付方法

！はじめに(サイドバッグ取付時のチェックポイント)

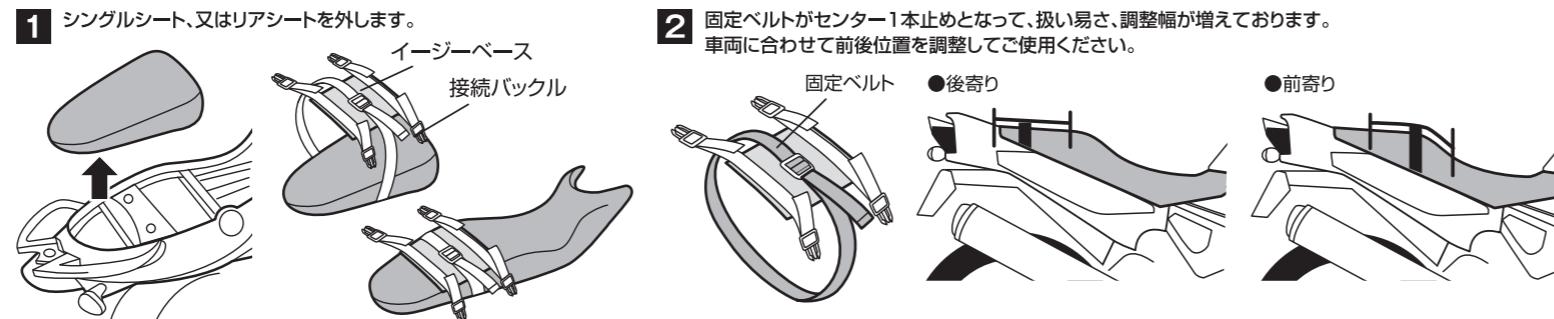
- ①左右のバッグを接続し、前後、上下の位置を決めるベルトです。シートより少し高く、平行になる様に、固定ベルトで固定します。
- ②高速等で左右のバッグが浮き上がるのを防ぐ為のベルトです。これをしないとバッグが後方にずれる事があります。
- ③バッグが前後にずれたり、内側に入り込むのを防ぎます。ワインカーや左右のバッグを接続し、固定します。
- ④マフラーとの接触を避けて、排気が直接当たらない様に距離をとります。高温になるとバッグだけでなく、荷物に支障が出る事があります。



1 イージーベースの取付け

センターのベルトをシートに巻き付け
イージーベースを固定します。
この時、サイドバッグの前後位置と、
シート裏の凹凸を避けた位置を選びます。

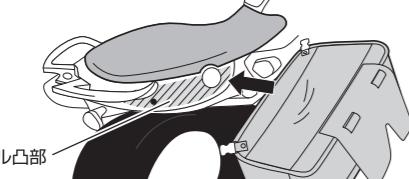
▲注意
ベルトが車体側のフレームやブック等に挟まれて破断する事のないようにご注意ください。



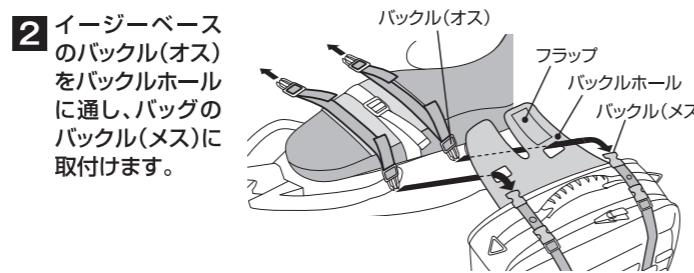
2 バッグの装着

①シートへの装着

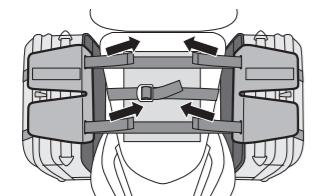
1 シートカウルの凸部分に合わせて
バッグの凹部分(ネオプレン部分)
を合わせます。



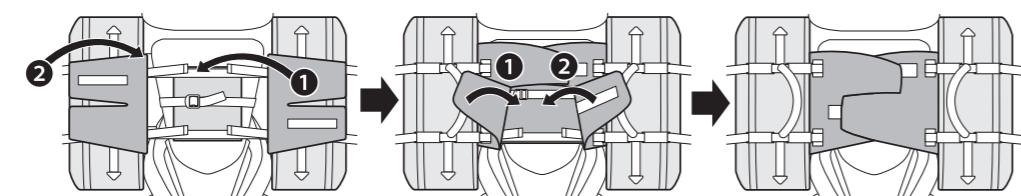
2 イージーベース
のバックル(オス)をバックルホール
に通し、バッグの
バックル(メス)に
取付けます。



3 バッグが左右均等になる様に
ベルトの長さを調整します。

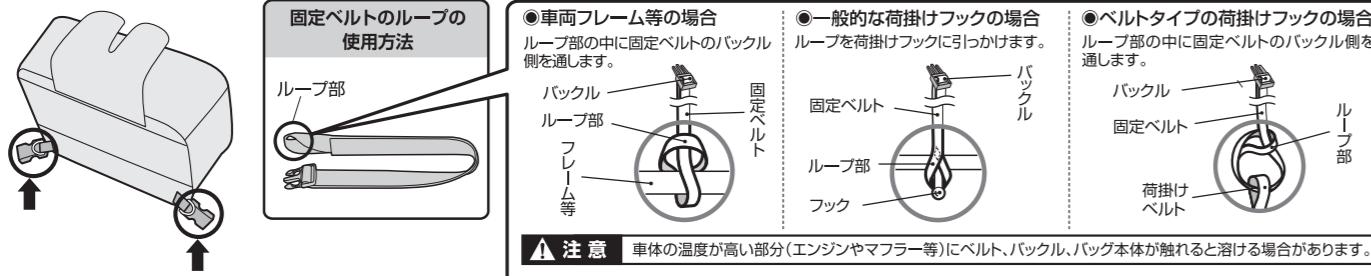


4 余ったベルト類が見えないように左右のフラップを引張りながら、フランプを貼り合わせます。
この時、左右のバッグが出来るだけ平行になるように、調整します。



②バッグ下部の固定

固定ベルト、セフティベルトを必ず使用して、バッグの下部(➡)を固定して下さい。



フロント側 バッグ前側の固定

リア側

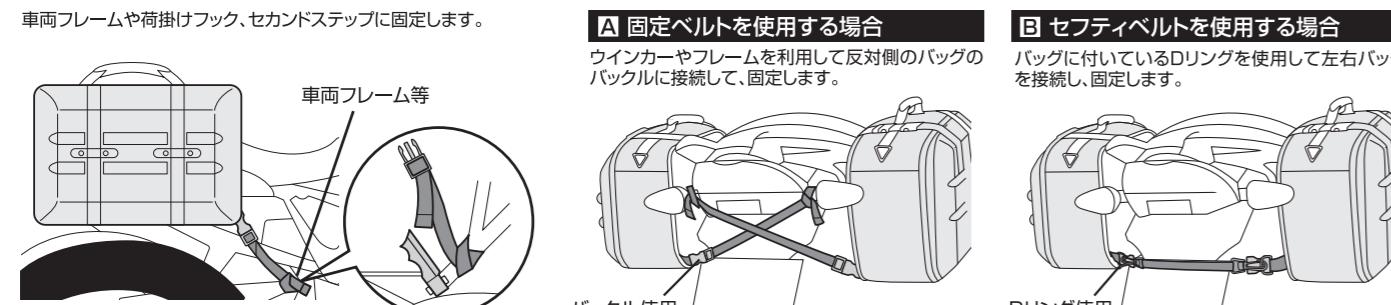
車両によってA、Bを選択していただきバッグ後ろ側を固定

A 固定ベルトを使用する場合

ワインカーやフレームを利用して反対側のバッグの
バックルに接続して、固定します。

B セフティベルトを使用する場合

バッグに付いているDリングを使用して左右バッグ
を接続して、固定します。



▲警告

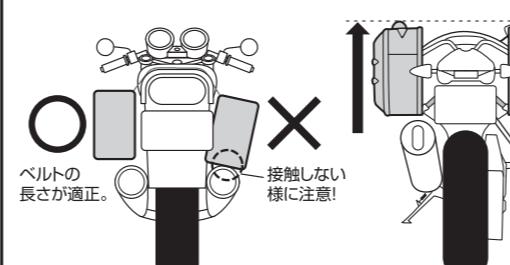
- 固定ベルト、セフティベルトの取り回しは、ホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないようにしてください。
- 余ったベルトはホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。
- 取り付け後、及び乗車の前には必ず、安全な運転に支障がないか確認してください。
- 上記の取り付け方を守らないと転倒等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

！取付上の注意

- 荷物は前後左右均等にバランス良く収納してください。
- バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取付位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず操縦に支障のない事を確認し、また脱落等の無い様に確実に装着してください。
- 走行による振動等で固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。
- ベルトやバックルが車両に当たる場合や、バッグによる擦り傷が予想される場合は、事前に市販のプロテクターシート(モトフィズプロテクターシート:別売)等での部分を保護してください。
- バッグは生地や縫製方法など通常の使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーやボタンの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり無理な扱いをしてしまうと破损する恐れがあります。大切にお取り扱いください。
- 継続する高温には対応していません。エンジン・マフラー等、車体の熱くなる部分には触れる事のない様に装着してください。
- バッグを使用しない時にイージーベース等を長時間シートに取付けた状態ですと、色移りする事がございます。特に暑い夏場等は適度に取り外してください。
- シート・デールカフリ・ワインカーフの形状により、まれに本製品を装着できない場合があります。事前に取付車両の形状を良くご確認の上、ご購入ください。
- 本製品は構造上、リヤカウルに負荷がかかる場合がございますので、積載の際は傷や破損に充分ご注意してお取付けください。
- 重量物を積載した場合やオフロード走行等の激しい走行をする場合に限らず、車両への固定には必ずバッグ下部を固定してご使用ください。
- 固定ベルトに傷やはつが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますので、やがて交換を行ってから使用してください。
- 固定ベルトは付属していますが完全防水ではありません。長時間雨中で使用される場合には、予め中の荷物をビニール袋に入れる等の防水対策を行ってください。
- 寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予め御了承下さい。
- 仕様は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

Point

バッグが出来るだけ高くなるよう
取付けます。

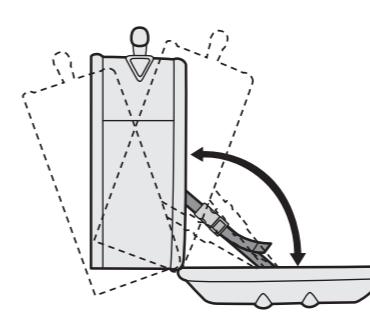


▲注意

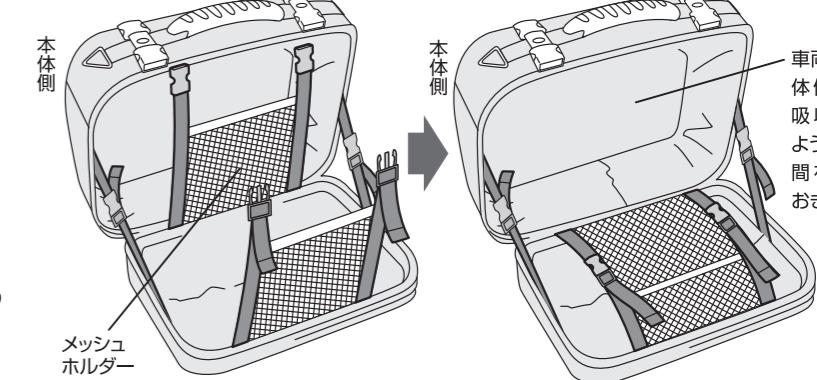
- 法令等に抵触する場合がありますので左右のワインカーや等が隠れないようにしてください。

1 積載方法

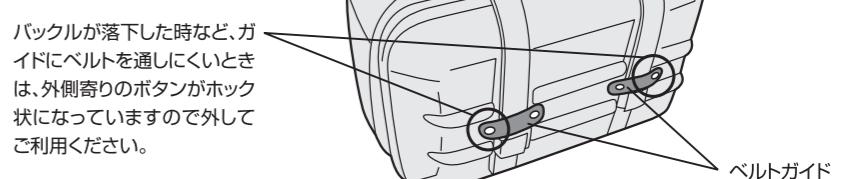
1 荷物が落ちないように車両の傾きを考慮してベルトの長さを調整して下さい。



2 小さい荷物は出来るだけハードケース側のメッシュホールダーで固定します。

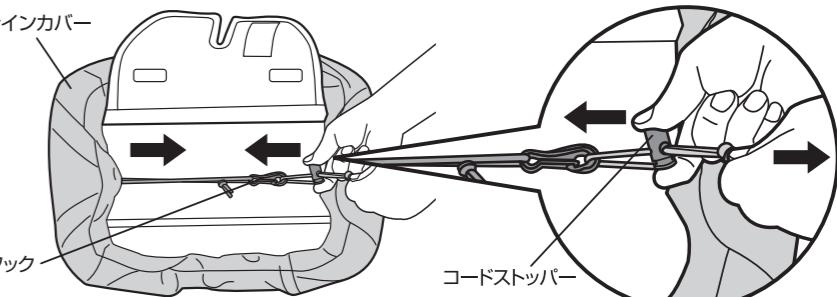


3 ファスナーで閉じた後、
ベルトのバックルを接続します。



2 レインカバーの装着

フックを反対側のコードストッパーより前位置に引っ掛けます。その後、コードストッパーを押さえながらコードの末端を引っ張ると前後が絞られ風の影響を受けにくくなります。



▲警告
余ったコードはホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。

▲注意
レインカバーは、内側からの飛沫は防げませんので、完全防水を希望する場合は、バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をして下さい。

使用上の注意

- 法定速度以上での使用はお避けください。
- 最大積載量を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお避けください。
- 角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合は「ハサミ等で包んで収納してください。
- 火災の原因になりますので、携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等引火性の強い危険物は収納しないでください。
- 林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。
- レインカバーは付属していますが完全防水ではありません。長時間雨中で使用される場合には、予め中の荷物をビニール袋に入れる等の防水対策を行ってください。
- 寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予め御了承下さい。
- 仕様は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

保管とお手入れの方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
- 雨走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

▲注意

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお避けください。

ST1012041

TANAX タナックス株式会社

TEL:04-7150-2450 (月～金 9:00～18:00)
〒270-0151 千葉県流山市後平井 107-3

<http://www.tanax.co.jp>